

令和2年

目黒区教育委員会

第42回定例会会議録

(令和2年12月15日開催)

## 第42回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和2年12月15日

開催場所 教育委員会室

|      |               |         |
|------|---------------|---------|
| 出席委員 | 教育委員会教育長      | 関 根 義 孝 |
|      | 教育委員会教育長職務代行者 | 笹 尾 敦 夫 |
|      | 教育委員会委員       | 櫻 井 道 雄 |
|      | 教育委員会委員       | 松 村 眞理子 |
|      | 教育委員会委員       | 川 嶋 春 奈 |

|      |                      |         |
|------|----------------------|---------|
| 出席職員 | 教育次長                 | 秋 丸 俊 彦 |
|      | 教育政策課長               | 檜 本 達 司 |
|      | 学校統合推進課長（八雲中央図書館長兼務） |         |
|      |                      | 関 真 徳   |
|      | 学校ICT課長              | 今 村 茂 範 |
|      | 学校運営課長               | 濱 下 正 樹 |
|      | 学校施設計画課長             | 岡 英 雄   |
|      | 教育指導課長               | 竹 花 仁 志 |
|      | 教育支援課長               | 細 野 博 司 |
|      | 統括指導主事               | 片 山 順 也 |
|      | 統括指導主事               | 石 邑 由紀子 |
|      | 生涯学習課長               | 千 葉 富美子 |

|    |         |
|----|---------|
| 書記 | 佐 藤 洋 一 |
|    | 森 高 健二郎 |

(議事日程)

|       |      |                                                              |
|-------|------|--------------------------------------------------------------|
| 日程第 1 | 報告事項 | 緊急措置としてのオンライン教育に関する議会陳情及びG I G Aスクール構想実現へのロードマップに関する議会陳情について |
| 日程第 2 | 報告事項 | 目黒区G I G Aスクール構想の実現について（今後の予定等）                              |
| 日程第 3 | 報告事項 | 令和 2 年度公立小中学校教員公募について                                        |
| 日程第 4 | 報告事項 | 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について                                    |

(午前9時30分開会)

- 教育長            令和2年第42回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。  
本日の欠席委員、欠席職員はおりません。署名委員は、川嶋委員  
です。  
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1        緊急措置としてのオンライン教育に関する議会陳情及びGIGA  
Aスクール構想実現へのロードマップに関する議会陳情について  
(報告事項) )

- 説明員            (資料により説明)
- 教育長            この件についてご質問等はございませんか。
- 委員              今日説明いただいた2番目の陳情ですが、その陳情事項の3番  
目に、各担当部署及び責任者を教えてくださいとありました。これ  
は、責任者の個人名まで教えてほしいという趣旨なののでしょうか。  
もしそういう趣旨であった場合は、それを教える予定なのでは  
うか。
- 説明員            責任者に関する個人情報についてですが、公務員が公務で用い  
た氏名等の個人情報については公開の制限事由には該当しません。  
そのため、正式に担当者名等を教えても問題ないと考えておりま  
す。その形での回答の希望があれば、担当者の氏名を教える方向で  
考えております。また、陳情者が窓口等に来た場合は、お答えでき  
る体制でございます。
- 委員              同じく2番目のGIGAスクール構想実現への陳情についてで  
すが、23区内でも教育ICT環境整備に格差が生じており、なぜ  
目黒区は遅れているのか、それはどうしてなのかという趣旨の記  
載がありますが、この記載に対して、何らかの回答を行う予定があ  
るならば教えてください。
- 説明員            こちらの陳情の趣旨のとおり、23区で目黒区が遅れている面  
があるという認識はございます。こちらの陳情に関しては、新型コ  
ロナウイルス感染症拡大防止に伴う休校措置の際に、オンライン  
配信により教育活動を実施していた数区と比較してのことだと捉  
えております。  
陳情者へは、目黒区の実施計画に基づき、教育のICT環境整備  
を着実に進めているということをご説明させていただいていると

ころでございます。

○教育長

その他ご質問等ございますか。

特にないようですのでこの報告を受けました。

次に日程第2を議題とします。

(日程第2

目黒区GIGAスクール構想の実現について(今後の予定等)  
(報告事項))

○説明員

(資料により説明)

○教育長

この件についてご質問等はございませんか。

○委員

小学6年生に配布された端末は、卒業時に返却され、クリーニング後に再び小学校内で使用するという理解でよろしいでしょうか。

また、小学校1年生に配布された端末は、小学校卒業時まで使用し続けるということでしょうか。

○説明員

まず、小学校6年生から小学校1年生の転用についてですが、委員のご指摘のとおり、小学校6年生で使用したものを卒業時に回収いたしまして、クリーニングをし、データ削除等の適切な処置を行った上で、小学校1年生に配布するものでございます。

次に、小学校1年生で配られた端末につきましては、卒業時まで同じものを使用し続ける想定でございます。

○教育長

その他ご質問等ございますか。

特にないようですのでこの報告を受けました。

次に日程第3を議題とします。

(日程第3

令和2年度公立小中学校教員公募について(報告事項))

○説明員

(資料により説明)

○教育長

この件についてご質問等はございませんか。

○委員

6年以上の者については推薦がなくても公募できるようですが、推薦が必要な人と推薦が不要な人の割合は、どうなっていますか。

また、公募を行うのは、教員の成り手が少ないため行うのでしょうか。それとも、優秀な人材を採用したいために行うのでしょうか。

○説明員

まず、対象者で6年以上の者というところからご説明いたします。教員の異動ですが、基本的には3年から6年で異動対象になります。6年以上になりますと必ず異動対象者となりますので、推薦の必要はありません。

6年以上の者とそれ未満の者の割合につきましては、半々ほどでございまして、今年度は、6年以上の者は10名でした。

また、公募につきましては、本区としても優秀な教員を採りたいところでございます。目黒区のエ育施策に関心があつて、目黒区の子どもたちのために頑張りたいという教員を面接し、採用する流れで公募を行っているところでございます。

○委員 小学校では公募で23人の応募者があり、実際に20人採用したということは、優秀な人が応募してきたという理解でよろしいでしょうか。

○説明員 今年度につきましては、校長から目黒区への勧誘を行うなどした結果、優秀な教員が応募してきたところでございます。

○委員 先日ありました田道小学校の研究発表会に参列しまして、他の学区から田道小学校に来て勉強しようという意欲のある教員が多かったことに感激しました。

ただ、意欲のある優秀な人を採用するだけでなく、教員の絶対数を増やすためには、教員を目指す学生を増やすことが大事だと思いますので、学生に対する働きかけを様々な形で行っていただきたいです。これは要望です。

○説明員 委員の皆様には、田道小学校での研究発表会にお越しいただきましてありがとうございました。公募の面接においても、どういったところで目黒区に関心があるか尋ねますと、「小学校の40分授業や午前5時間制に関心がある」という回答をする者が多くございました。また、目黒区ではチーム学校を推進していることから、「支援員、指導員と一緒にチームで子どもたちを育てるところに魅力を感じている」と回答する者も多かったです。目黒区のエ育ある教育課程やチーム学校の推進を今後も継続することで、優秀な教員に目黒区で働きたいと思ってもらいたいと考えております。

また、学生に対する働きかけについてですが、教員の魅力を記載したパンフレットなどを東京都教育委員会で作成し、働きかけを行っておりますので、東京都教育委員会とともに、学生等に対して教員になりたいと思える働きかけをしていきたいと思ひます。

○委員 校長の場合ですと、民間人から公募する動きがあると聞いておりますが、中堅、若手の教員の中にも、民間経験者を増やすことを今後も奨励していく必要があると感じております。

例えば国の機関ですと、そのような転職を促す仕組みができているということですので、その対象に教員も入れてもらいたいので

す。民間の会社で働くこととの大きな違いとして、教員の魅力をアピールしてほしいです。こういう御時世ですので、会社の成り行きに不安を感じている場合、改めて教員に挑戦しようという者を増やす取組をしていただきたいと思います。これは要望です。

○説明員 教員の採用につきましては、東京都で一括して採用することになりますので、目黒区での直接採用については検討できることはありません。ただ、東京都教育委員会でも新規採用教員の選考枠を20年前と比べて広げているところがあります。民間経験者も採用できるよう、年齢制限の緩和をしたり、民間経験者については選考の一部を免除するなどして、民間経験者の採用に力を入れているところでございます。

○委員 まず、目黒区への転入者数と目黒区からの転出者数は、同じくらいなのでしょうか。

次に、目黒区の教育のパンフレットを拝見しますと、「特色ある教育課程」のところで学校完全週5日制と記載されています。今年は新型コロナウイルス感染症の拡大があり、土曜日に授業があることは知っていますが、通常でも学校公開やPTA主催のイベント、住区のイベントなどで教員には毎週のように土曜日に来ていただいている印象があります。転入してくる教員は、このパンフレットの記載内容と現実が異なることは想像できるかもしれませんが、これは現実とギャップのある記述ではないかとも思いました。

○説明員 まず、公募者数の転入者数と転出についてですが、目黒区への応募者数は今年度26名でした。目黒区内の教員による他区への応募者数でございますが、今年度は25名でしたので、ほぼ同じ人数でございます。

また、土曜授業なしの学校完全週5日制の件でございますけれども、こちらは今年度は土曜授業をやむなく実施という形になりましたが、完全週5日制の魅力を感じている教員は非常に多かったです。面接において、目黒区では土曜日に授業がないことを応募者が好感していることを確認しております。

これは、2期制を採用していることや、夏季休業日の短縮を以前から行っているため、実現できているものですが、教員の働き方という面から考えても有意義なものだと考えてございます。

なお、土曜日の地域行事への参加についてですが、こちらは全員に必ず参加するよう声をかけているものではございません。各学校で、教員に対し、参加すれば子どもたちの様子が分かり、子ども

たちとの関係も深まると声をかけ、自由意思で参加をしているものでございます。

- 教育長        その他ご質問等ございますか。  
                    特にないようですのでこの報告を受けました。  
                    次に日程第４を議題とします。

（日程第４      学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について（報告事項））

- 説明員        （資料により説明）  
○教育長        この件についてご質問等はございませんか。  
                    特にないようですのでこの報告を受けました。

- 教育長        その他なにかございますか。  
                    以上で本日の定例会を閉会します。

（午前９時５９分閉会）